



ニセコ社協だより



この広報は赤い羽根共同募金の助成金で印刷されています。



歩こう会のひとコマより

令和7年5月13日(火)、今年1回目の歩こう会は～東啓園へ春を探しに行こう～と題して、町民センターから東啓園に向かい、お茶会をしてきた際の1コマです。

歩こう会は、5～10月の主に第2・4火曜日に町民センターを9:30に出発し、町内の3～5kmのコースを2時間かけて歩きます。身近な景色も仲間と歩くと思いがけない発見や楽しみが見つかる事もある。かも？

新メンバー募集中です。是非、ご参加下さい。

50号

令和7年8月1日発行

発行・編集：社会福祉法人ニセコ町社会福祉協議会

〒048-1501

北海道虻田郡ニセコ町字富士見 95番地 (ニセコ町民センター)

電話 (0136) 44-2234 FAX (0136) 43-2655

HP : <http://www.protech-web.co.jp/homepage/niseko-s/>

印刷：(有)フォーユー



令和7年度 社協事業計画（重点推進項目）

ニセコ町社会福祉協議会では、これまでの活動の継承・見直しを行い、新たな福祉課題の対応や更なる地域福祉活動を推進していくために第6期地域福祉実践計画（令和3年度～令和7年度）を策定しております。本計画に基づき家族や地域の人々が共に支え合う地域福祉の実現に向けて取り組んでまいります。

【基本目標】 ともに助けあい、支えあい、笑顔が見えるまちづくり

【基本計画】 基本目標の具体化を实践するため、次の4項目の事業推進を行う。

- ① 地域の課題を発見・共有し、解決していくための仕組みづくり
- ② 住民一人ひとりの生活課題を受け止め、解決していくための体制づくり
- ③ 地域づくりを主体的に担う人づくり
- ④ 課題に柔軟に対応し、解決していくための組織づくり

令和7年度の事業方針として次の3つを推進していきます。

1. 計画的な地域福祉活動の展開、地域福祉の基盤・体制づくり、社協の運営・経営の取り組みを進める。
（特に地域福祉活動の展開、地域福祉の基盤・体制づくりにおいて、町の実施する生活支援体制整備事業を受託し、生活支援コーディネーターを配置、地域住民の関心事項を引き出し、日常生活を取り巻く様々な地域活動の充実につなげていくことが重要です。）
2. 地域づくりを主体的に担う人づくりの発掘・育成を図る。
（地域福祉活動を实践する住民「担い手」やボランティア実践者の発掘・育成に努めます。）
3. 生活サポートセンター機能の实践として、権利擁護支援（成年後見制度・日常生活自立支援事業）の充実を図る。
（一人暮らし高齢者世帯の拡大や認知症高齢者が増加しており、今後住み慣れた地域で安心して暮らしていくためのサポートに取り組めます。）

在宅福祉サービス

- 配食サービス
- 除雪サービス
- 紙おむつサービス
（月4,000円まで）
- 移送サービス事業
（福祉有償・要支援者対象）
- 日常生活自立支援事業の実施
（道社協と業務契約締結）
- 生活困窮者自立支援活動の推進・総合相談
 - ・世帯更正資金貸付制度
（ニセコ社協）
 - ・生活福祉資金貸付制度
（道社協）
- ニセコ町生活サポートセンター
（成年後見事業）
財産・契約・将来・制度の利用などに関する相談や利用のお手伝いをします。

※尚、サービスの利用には審査があります。

○ニセコ町地域生活支えあい環境づくり事業

高齢になってもいつまでも住み慣れた地域で自分らしく暮らせるように、介護保険制度などでは提供できない生活支援の充実を図り、地域で支えあう体制づくりを推進することを目的とした事業です。

ホームヘルプサービス

- ① 軽度生活援助事業（町委託事業）
- ② 訪問介護・介護予防・日常生活支援総合事業
- ③ 障害福祉サービス事業
- ④ 移送サービス事業
（福祉有償・要介護者対象）



情報の共有

- ① 社協だよりを発行し、広報活動の充実
- ② ホームページやSNS (instagram) を活用し、社協の取り組みや行事を随時お知らせしています。

H P: protec-web.co.jp/homepage/niseko-s
instagram: @nisekoshakyo



（社協インスタ）

令和7年度 ニセコ町社会福祉協議会社会福祉事業収支予算

勘定科目		予 算	摘 要
事業活動による収支	収入		
	会費収入	500,000	社協会費
	寄付金収入	500,000	
	経常経費補助金収入	29,533,000	(社協19,312千円、訪問9,643千円、健康支援578千円)
	共同募金配分金収入	872,000	
	受託金収入	18,079,000	除雪事業、配食事業、声かけ支援事業、道社協事業、生活サポートセンター事業、生活支援体制整備事業
	介護保険事業収入	6,050,000	介護報酬、利用者負担金
	障がい福祉サービス事業収入	400,000	介護給付費
	その他の事業収入	460,000	福祉有償事業、成年後見事業
	その他の収入	5,000	
事業活動収入計		56,399,000	
支出	人件費支出	42,820,000	社協事業、訪問事業、健康支援事業
	事業費支出	6,345,000	配食、備品費、保険料、車両費、雑支出
	事務費支出	6,635,000	旅費交通費、業務委託費、賃借料、保守料等
	共同募金配分金事業	218,000	歳末たすけあい配分金
	助成金支出	582,000	紙おむつ助成等
	負担金支出	325,000	負担金等
	事業活動支出計		56,925,000
事業活動資金収支差額		-526,000	
前期末支払資金残高		526,000	
当期末支払資金残高		0	

ニセコ福祉まつりを開催します

今年もニセコ福祉まつりを開催します。おたのしみ抽選会、バザー、健康相談など企画しています。子供からお年寄り、健常者、ハンディキャップを持つ方たちと交流を深めましょう。



第24回ニセコ福祉まつり

日時 8月23日(土) 10:30
会場 ニセコ町民センター



お問い合わせ ニセコ福祉まつり実行委員会
事務局 担当 滝下・芳賀 ☎ 44-2234 (社会福祉協議会)

あたたかい善意のご寄付ありがとうございます

社会福祉事業資金として、次の方々からご寄付をいただきました。
皆様のあたたかい善意に対し心から感謝申し上げます。

《令和6年4月～令和7年3月》

寄付月日	住所	寄付者氏名・団体	寄付内容
令和6年			
4月23日		(有)渡辺商事	社会福祉に役立ててください
6月3日	本通団地	大栗 敏子	夫が生前お世話になったお礼として
8月21日		ニセコアサヒビール会	社会福祉に役立ててください
8月31日		ニセコ町赤十字奉仕団	社会福祉に役立ててください
11月18日	札幌市	亀田 菱也	社会福祉に役立ててください
11月18日		ニセコ町ダンスサークル	社会福祉に役立ててください
11月28日	羊蹄団地	山本 定一	社会福祉に役立ててください
12月12日		北海道信用金庫ひまわり財団 理事長 吉本淳一	社会福祉に役立ててください
令和7年			
1月23日	近藤	本間 州子	夫が生前お世話になったお礼として
2月6日		匿名	社会福祉に役立ててください
2月10日	本通4	日野浦 あき子	夫が生前お世話になったお礼として
2月28日	本通2	青羽 美香	母が生前お世話になったお礼として
3月21日	蘭越町	坂本 恵美	父が生前お世話になったお礼として
3月25日	近藤	佐野 優子	社会福祉に役立ててください
3月31日	本通4	小西 孝雄	母が生前お世話になったお礼として

寄付金総額 843,107円

社協を上手に活用しましょう！

社協では、車椅子や行事用テントなどを無料で貸出しています。他にも安全杖や、ゴム先、アイスピックなどを有償で提供しています。お気軽に社会福祉協議会へお問い合わせ下さい。



安全杖
2,000円



ゴム先
250円



アイスピック
1,000円

この他、行事用テントの横幕やブルーシートの貸出をしています。
※但し、町外での使用はご遠慮いただいております。

行事用テント

赤い羽根テント : 3.56×5.34×3.15

生命保険協会テント(軽量) : 2.6×3.45×3.0

クイックテント : 3.0×4.6×3.15

※サイズはm(メートル)表記で、奥行(D)×幅(W)×高(H)となります。赤い羽根テントは必要に応じて、横幕を貸出します。

詳しくは社協窓口までお問い合わせ下さい。 連絡先 ☎ 44-2234 担当 中村・滝下

社協会費にご理解とご協力 ありがとうございました

社協会費

※個人会員（年一口 500円）

※賛助会員（年一口 10,000円）

皆様から納入いただいた会員会費は、社協事業推進のための重要な財源となっております。

本年度も紙おむつサービス事業を中心に充当したいと考えており、引き続きご支援・ご協力いただきますようお願い申し上げます。

【令和6年度の会費納入状況をお知らせします。】

（令和7年3月末現在）

町内会等	町内会等	町内会等	賛助会員	賛助会員
本 通 1	本 通 団 地	里見地区親交會	(医)ニセコ医院	(株)高橋牧場
本 通 2	有 島 団 地	宮 田 親 交 會	北海道信用金庫ニセコ支店	(有)塚越産業
本 通 3	中 央 1	福井地区親交會	(株)志田建設	中央バスニセコ観光開発(株)
本 通 4	中 央 5	瑞 穂 親 交 會	(有)丸亀綺羅商店	(有)鎌田オート商会
本 通 5	新有島団地	西 富	(株)ホテルアンヌプリ	(株)本間商店
本 通 6	羊 蹄 団 地	桂	東亜道路工業(株)札幌支店道南営業所	(株)石塚建設
本 通 7	さくら団地	芙 蓉 会	(有)中野産業	(株)浦野工務店
本 通 8	元町親交會	ポテト共和国町内會	ニセコバス(株)	(株)ニセコ蒸溜所
本 通 11	羊 蹄	東山ペンション村	上田商会(株)後志工場	鶴雅別荘 空の抄
しらかば	羊 蹄 1	有 島 の 森	ようてい農協ニセコ支所	(株)ルピシアグルマン
富士見	近藤親交會		牧野工業(株)	(株)ニセコまち
			ホテル甘露の森	(株)ニセコロードサービス

合計金額 478,000円

*今年も9月より社協会費をお願いします。9月末日締め切りとなっています。よろしくお願いいたします。

お問い合わせ ☎ 44-2234 担当 芳賀・中村

健康・体力づくりをしてみませんか？

◎ふまねっと教室

ふまねっと教室は、あみを踏まないようにして注意してゆっくり歩く運動です。

注意、集中、記憶や歩行バランスを改善して転倒予防だけでなく、脳トレの効果もあります。

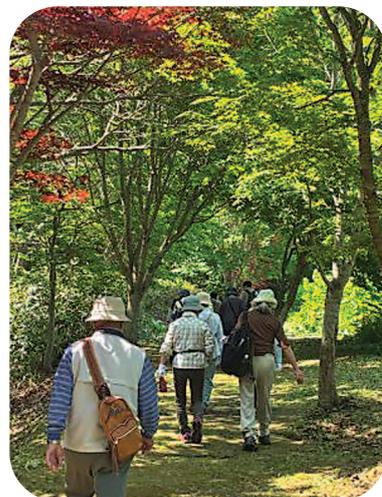
第2、第4金曜日、10：00より町民センターにて開催しています。

◎歩こう会

ニセコ町内に設定した3～5kmのコースを2時間掛けて歩きます。第2・4火曜日（5月～10月）9：30に町民センター正面をスタートします。（毎回コースが違います）

♪日程は都合により変更される場合があります。詳しくは回覧板、ホームページでご確認下さい。

☆どなたでも参加できます！皆様の参加をお待ちしております！



♪今年のいきいき健康教室
・歩こう会合同バス遠足の様子♪

連絡先 ☎ 44-2234 担当 滝下

赤い羽根共同募金に ご協力ありがとうございました！！



令和6年度 共同募金実績報告

赤い羽根共同募金 **962,743円**
(目標額 800,000円)

歳末たすけあい募金 **217,900円**
(目標額 200,000円)

令和6年度の赤い羽根共同募金運動では、令和5年度に続いて目標額を上回る募金が寄せられました。

皆様からお寄せいただいた募金は、道内の施設や福祉団体へ活動資金として配分されるほか、町内の福祉団体や夏まつりなどの助成に活用させていただきます。ありがとうございました。

また、歳末たすけあい募金で寄せられた募金は、低所得者、ひとり親世帯への福祉サービスの資金としても活用させていただきます。

今年度も10月1日～12月31日の3か月間に赤い羽根共同募金運動、12月1日～31日の1か月間に歳末たすけあい募金運動も実施いたします。

また、新たに2025年限定ニセコ町オリジナルアニッキーピンバッジ募金を行う予定です。

皆様のご理解と、ご協力をお願い申し上げます。

ニセコ町共同募金委員会会長 **三橋 範夫**

◎令和6年度募金実績額

(単位：円)

町内会等	共同募金	歳末募金	町内会等	共同募金	歳末募金
本 通 1	10,000	4,000	有 島 1	1,000	1,000
本 通 2	3,000	3,000	羊 蹄	1,500	1,800
本 通 3	5,000	7,500	羊 蹄 1	2,000	2,000
本 通 4	3,000	10,000	里見地区親交会	5,000	5,000
本 通 5	10,000	10,000	宮田地区親交会	3,000	5,000
本 通 6	3,000	3,000	福井地区親交会	5,000	5,000
本 通 7	15,000	18,000	瑞穂親交会	3,000	2,000
本 通 8	8,500	8,500	西 富	9,500	9,500
本 通 9		7,500	昆 布	3,500	3,500
本 通 10	3,000	3,000	桂	600	2,000
本 通 11	5,000	5,000	ニセコ親交会		5,000
し ら か ば	10,000	10,000	曾我親交会	17,000	6,800
富 士 見	8,000	1,600	北 栄 2	5,000	3,000
本 通 団 地	5,000	10,000	芙 蓉 会	3,250	10,000
有 島 団 地	5,000	5,000	ポテト共和国	3,000	5,000
中 央 1		2,000	ハ イ ツ	1,000	
中 央 2	2,000	2,000	有 島 の 森		3,000
中 央 4	2,000	2,000	個 人	15,000	5,000
中 央 5	3,000	3,000	個人募金小計	207,050	217,900
中 央 7	3,000	3,000	学 校 募 金	23,596	
新有島団地	3,000	3,000	事業所・商店等	493,000	
羊蹄団地	5,000	5,000	団体・職域募金	50,000	
望洋団地	7,200	7,200	募 金 箱	123,965	
さくら団地	5,000	5,000	そ の 他	65,132	
元町親交会	5,000	5,000	合 計	962,743	217,900

～令和7年度の事業等への助成内訳～

北海道共同募金会から
ニセコ町共同募金委員会への助成金
871,900円

地域使途助成金

地域歳末使途助成金

ニセコ町社会福祉協議会 **654,000円**

ニセコ町社会福祉協議会 **217,900円**

高齢者支援事業

ニセコ町老人クラブ連合会助成 **30,000円**

健康づくり活動推進事業 **50,000円**

紙おむつサービス事業 **122,000円**

障がい者支援事業

ニセコ町身体障害者福祉協会助成 **40,000円**

児童・青少年支援事業

児童・生徒スポーツ大会助成 **60,000円**

福祉活動事業

ボランティア活動助成事業 **30,000円**

小地域活動推進事業 **80,000円**

広報活動事業(社協だより発行) **242,000円**

高齢者支援事業・総合福祉事業

歳末見舞金事業 **200,000円**

おせちの配食事業 **17,900円**

令和6年度も配食サービスをご利用の方へドッグテイル(元町)さんのご協力でおせち弁当の配布を行いました。



北海道共同募金会の事業用車両購入助成により令和6年8月ニセコ社協に車両が納入されました。

学校募金をしていただきました。ありがとうございました。



ニセコ小学校 児童会



近藤小学校 児童会



ニセコ中学校 生徒会



今年も「**赤い羽根共同募金**」に

あたたかいご支援をお願いします。

運動期間 10月1日～12月31日

赤い羽根共同募金に集まった寄付金は、道内のいろいろな民間福祉施設や社会福祉協議会などの福祉団体の活動に役立てられています。

ニセコ町では、ニセコ福祉まつりを始め、ニセコでの福祉活動に生かされています。

誰もが安心して豊かに暮らせる地域をつくるため、共同募金に皆様のあたたかいまごころをお寄せ下さい。

詳しくは、北海道共同募金会 ホームページ www.akaihane-hokkaido.jp

今年もようてい山麓6カ町村コラボピンバッジ募金を行います。新しいバッジは8月登場!!



※ 左から、Y(喜茂別)、O(倶知安)、U(留寿都)、T(真狩)、E(京極)、I(ニセコ)となります。

令和6年度 ニセコ町社会福祉協議会会務及び事業報告

令和7年5月29日に評議員会において決議された令和6年度社会福祉法人ニセコ町社会福祉協議会各種事業及び決算について、次のとおり報告致します。

監査員による定例監査の実施

令和6年5月7日、8月6日、11月6日、令和7年2月4日に監査を実施。

社会福祉法人及び訪問介護・障害福祉サービス事業実地指導に係る指導監査

令和6年度の指導監査は行われませんでした。

広報「ニセコ社協だより」発行

ニセコ町住民へ広報誌「社協だより」(R6.8.1)、広報「社協だより新年号」(R7.2.1)を配布。
「広報ニセコ」の一部に年2回(R6.4.1、12.1)いきいき社協だよりを掲載。

理事会・評議員会の開催

社会福祉協議会の事業の適正な運営を推進するため、理事会2回、評議員会2回開催。

各種福祉事業の実施

- ◆ **小地域活動推進事業**
各地区夏祭り(七夕の夕べの他)開催費助成(事業費 80,000円)
- ◆ **健康支援事業**
高齢者及び障害者の介護予防を目的とした健康支援事業に助成しました。(事業費 50,000円)
- ◆ **児童、生徒スポーツ大会 推進事業**
児童、生徒スポーツ大会 開催に助成しました。(事業費 60,000円)
- ◆ **福祉団体への協力**
老人クラブ連合会(事業費 30,000円)や身体障害者福祉協会(事業費 40,000円)、ボランティア活動への助成(事業費 30,000円)、生活の家(事業費 30,000円)
- ◆ **在宅福祉サービス事業**
 - 紙おむつサービス事業(社協事業)
利用希望者に付き額4,000円までお紙おむつ代を助成。令和6年度の利用者は49名。
 - 給食サービス事業(受託事業)
令和6年度の給食は、毎週2回の給食で年間3,588食を配食。この事業は町内の業者さんのご協力で行われております。(総事業費 3,885,100円)
 - 声かけ支援事業(受託事業)
令和6年度末の利用は427件。1、2週間に1度社協職員がご自宅に訪問します。(事業費 227,700円)
 - 高齢者世帯除雪サービス事業(受託事業)
令和6年度のサービス利用者は12名、利用時間は約21時間。(事業費 187,210円)
- ◆ **老人福祉対策事業**
老人クラブ連合会スロットボール大会やパークゴルフ大会の開催。
- ◆ **身体障がい者福祉対策事業**
令和6年度は5名の歩行不自由な方へ安全杖やゴム先、アイスピック等助成給付。
- ◆ **歳末援護事業**
令和6年度はひとり親世帯、独居老人低所得者世帯(32世帯)を対象とした歳末見舞金の支給、給食サービス利用者(36名)に歳末特別給食として「おせち料理」を配食(事業費 214,000円)
- ◆ **生活福祉資金の貸付業務**
- ◆ **共同募金会事業の協力**
各事業所、商店街の戸別訪問募金活動への協力。
- ◆ **ホームヘルプサービス事業**
 - 介護予防利用者は、月平均約4名。年間利用時間は約181時間。
 - 生活・身体介護の利用回数は、月平均84回。年間利用回数は1,216時間。
 - 障害福祉サービスの利用者は3名。年間利用時間は約96時間。
 - 移送サービス(福祉有償運送)の利用回数は年間554回。
- ◆ **生活サポートセンター事業**
 - 成年後見受任(後見2件、保佐1件、後見終了1件)
 - 相談支援(高齢者68件、障害者30件、その他5件)

令和6年度 ニセコ町社会福祉協議会資金収支決算書

令和7年3月31日現在

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)		
經常活動による収支	収入	会費収入	500,000	478,000	22,000	
		寄付金収入	500,000	843,107	-343,107	
		經常経費補助金収入	27,002,000	26,379,446	622,554	
		受託金収入	9,808,000	8,548,964	1,259,036	
		介護保険事業収入	5,860,000	6,973,266	-1,113,266	
		その他の事業収入	360,000	575,000	-215,000	
		障害福祉サービス等事業収入	300,000	502,450	-202,450	
		受取利息配当金収入		13,103	-13,103	
		その他の収入	5,000	37,891	-32,891	
		經常収入計	44,335,000	44,351,227	-16,227	
		支出	人件費支出	34,913,000	34,882,461	30,539
			事業費支出	5,271,000	4,485,923	785,077
			事務費支出	4,880,000	3,571,226	1,308,774
			共同募金配分金事業費	480,000	454,900	25,100
その他の事業費	140,000		102,547	37,453		
助成金支出	376,000		183,778	192,222		
負担金支出	375,000		234,500	140,500		
經常支出計	46,435,000		43,915,335	2,519,665		
資金収支差額		-2,100,000	435,892	-2,535,892		
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	2,070,000	2,070,000		
		施設整備等収入計	2,070,000	2,070,000		
	支出	固定資産取得支出	3,262,000	3,403,470	-141,470	
		施設整備等支出計	3,262,000	3,403,470	-141,470	
施設整備等資金収支差額		-1,192,000	-1,333,470	141,470		
その他の活動による収支	収入	長期貸付金回収収入	100,000	30,000	70,000	
		サービス区分間繰入金収入	733,000		733,000	
		その他の活動収入計	833,000	30,000	803,000	
	支出	長期貸付金支出	100,000	15,000	85,000	
		サービス区分間繰入金支出	733,000		733,000	
		その他の活動による支出				
その他の活動資金収支差額		833,000	15,000	818,000		
予備費支出			15,000	-15,000		
当期資金収支差額合計		-3,292,000	-882,578	-2,409,422		
前期末支払資金残高		2,000,000	28,506,876	-26,506,876		
当期末支払資金残高		-1,292,000	27,624,298	-28,916,298		

令和6年度 ニセコ町社会福祉協議会貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

資産の部		負債の部	
流動資産	29,622,192	流動負債	1,997,894
普通預金	25,479,886	事業未払金	1,834,630
小口現金	8,533	職員預り金	163,264
事業未収金	3,547,693	負債の部合計	1,997,894
前払費用	586,080		
固定資産	14,440,486	純資産の部	
基本財産	1,000,000	基本金	1,000,000
定期預金	1,000,000	基本金	1,000,000
その他の固定資産	13,440,486	国庫補助均等特別積立金	1,962,165
車両運搬具	4,046,843	国庫補助均等特別積立金	1,962,165
器具及び備品	612,743	その他の積立金	10,109,948
ソフトウェア	185,900	愛情銀行運営委員会積立金	8,500,000
長期貸付金	95,000	世帯更生積立金	1,609,948
愛情銀行運営委員会積立預金	8,500,000	次期繰越活動収支差額	28,992,671
		(うち当期活動収支差額)	-533,675
		純資産の部合計	42,064,784
資産の部合計	44,062,678	負債及び純資産の部合計	44,062,678

トピックス



身体障害者福祉協会
研修旅行・福祉大会



いきいき健康教室
バス遠足



老人クラブ・寿大学合同
運動会・研修旅行



北海道信金ひまわり財団をはじめ、多くの団体・個人の皆様にご寄付・募金にご協力いただきました。



コカ・コーラ社からいただいた飲料は幼児センター、こども館、ニセコハイツにお渡ししました。ありがとうございます。

成年後見制度をご存知ですか？

●成年後見相談支援事業とは

高齢者や障がいのある方が、住みなれた地域で自分らしく暮らすことができるように、成年後見制度についての相談や利用のお手伝いします。

平成30年4月よりニセコ町生活サポートセンターとして開始した、ニセコ町の委託事業です。

●利用できる方 ニセコ町にお住まいの方（ご相談は無料です）

●ニセコ町生活サポートセンターのしごと

- ・相談 ①判断能力に不安がある方の生活や財産管理に関する困りごとへの相談に応じます。
②成年後見制度の利用が必要であるかを検討し、今後の方向性について一緒に考えてゆきます。
③相談の内容によって必要な関係機関と連携、ご相談者が安心して生活できるよう支援します。
- ・手続き支援…「成年後見制度」の利用が必要な方や、そのご家族、関係機関の皆様が、制度の利用をしやすくなるよう、専門機関等と連携を図りつつ、解決に向け支援します。
- ・すでに後見人となられている親族の方の悩みや相談をお受けし、後見活動を支援します。
- ・法人後見の受任…成年後見人等（補助・保佐・後見）は一般的に親族等から選ばれますが、親族や専門職等、他に適切な支援が得られない場合、ニセコ町社会福祉協議会が法人として「成年後見人」をお受けします。
- ・成年後見活動支援…セミナーや講演会等を開催し、「成年後見制度」への理解と利用の促進を図ります。

お問い合わせ ☎ 44-2234 ニセコ町生活サポートセンター 担当 中村

日常生活自立支援事業のご案内

●生活支援員が皆さんの暮らしをお手伝いします。

道社協と業務契約の締結をし、ニセコ社協の事業となっています。相談は無料ですのでお気軽にご相談ください。

●利用できる方

- ・日常生活自立支援事業の援助内容を理解できる方
- ・高齢者や障がいにより日常生活の判断に不安があり、なおかつ在宅で生活している方
- ・福祉サービスの利用手続に不安な方、生活費の管理が一人では難しいと思う方。

●サービス内容

- ①福祉サービス利用援助
- ②日常生活金銭管理サービス
- ③書類等の預かりサービス

●利用するには

社会福祉協議会にご相談ください。ご家族、ご親戚など、ご本人以外の方からの相談でも結構です。
「自立支援専門員」が訪問し詳しいお話をさせていただきます。

●利用料金

- ・1回1時間程度の利用で：利用料金1,200円
（生活保護を受けている方は、公費で補助されるので無料です。）
- ・通帳・書類等預かりで金融機関の貸金庫を利用する場合：貸金庫利用料金の実費

お問い合わせ ☎ 44-2234 担当 自立生活支援専門員 中村

地域をより良く、より暮らしやすくするために 住民が主役の新しい事業が始まりました!

ニセコ町地域生活支えあい環境づくり事業とは（生活支援体制整備事業）

高齢になってもいつまでも住み慣れた地域で自分らしく暮らせるように、介護保険制度などでは提供できない生活支援の充実を図り、地域で支えあう体制づくりを推進することを目的とした事業です。公的な福祉サービス、民間企業のサービス、地域の支えあいで行われる互助など、様々な実施主体が連携・協力する地域づくりを目指しています。

生活支援コーディネーターとは

上記事業を進める上で、地域づくりの推進・支援を担うのが生活支援コーディネーター（別名：地域支えあい推進員）です。まずは地域のことを知り、今ある強み（資源）を活かしながら、課題を検討したり人と人をつなぐ役割を担います。今年度中に設置予定の協議体（地域住民や関係機関・団体等によって構成される話し合いの場）と情報を共有しながら進めていきます。



○担当職員自己紹介○



4月よりニセコ町社会福祉協議会で生活支援コーディネーターとして勤務しております、遠藤涼子と申します。新規事業に携わることになり、大変身の引き締まる思いです。

ニセコ町には25年以上住んでおり、子育てでは地域の皆さんに大変お世話になりました。ニセコ町に少しでも恩返しできるようがんばりたいと思います。よろしくをお願いします。

生活支援コーディネーター 遠藤 涼子

編集後記

1年間の活動内容や事業をお伝えするニセコ社協だよりは今年で50号を迎えることになりました。これもニセコ町の会員の皆様のご理解・ご協力・ご賛同の賜物です。引続きよろしくをお願いします。今年の福祉まつりは8月23日(土)です。皆さんのお越しをお待ちしています（滝）